

整理や収納を見直したり、システムをカイゼンしたことで生まれ変わった医院の知恵をご紹介します。



宮本麻美 歯科衛生士  
小原啓子 代表取締役  
藤田昭子 歯科衛生士

(株)デンタルタイアップ

## ペーパーレス化で空間拡大！



### 診療業務記録の情報共有！

患者さんの情報は各自iPadで共有している。どこでも確認が取れるので、患者さんとの対面の時間を減らすことなくコミュニケーションが取れる。

今回のカイゼン医院

カイゼン歴7年目

医療法人社団B.H.T.  
さくら歯科  
東京都杉並区

理事長 吉村 誠  
歯科医師 6人(うち非常勤5人)  
歯科衛生士 6人(うち非常勤1人、育休1人)  
歯科助手 3人(うち非常勤2人)  
受付 2人

ユニット：6台



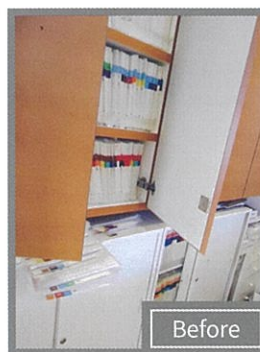
受付



### ペーパーレス化し、すっきりした受付に！

カルテ・業務記録の「出す、戻す、探す」がなくなり、受付業務の単純化が進んだ。今まで1人しか座れなかった所に2人座れるよう、配置換えを行った。

釣銭機をカウンターに設置したところ、現金の過不足がなくなった。



### 空いたスペースは在庫置き場に！

ペーパーレス化で空いたカルテキャビネットのスペースには、ケア用品を充実させることで、それぞれの患者さんに合ったケアを提供できるように。受付の真後ろにあるのですぐに取り出し、時短にもなった。



### 狭さも強みに変える！

2022年6月号の本誌掲載時からさらにカイゼンが進み、ユニットを1台増設して6台になりました。23年にはペーパーレス化し、カルテ庫をなくす挑戦も。

しかし、患者さんの情報共有には工夫と努力を惜しまず、働きやすい環境にするために、さらなる効率化を目指して進化しています。